

令和5年10月吉日

各 学校長 殿

一般財団法人茨城県剣道連盟会長 水田 重則
[公 印 省 略]

令和5年度茨城新聞社旗争奪第41回全国選抜高校剣道大会の開催に
ついて（依頼）

秋冷の候 益々御清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本連盟の事業に御協力をいただいておりますことに御礼申し上げます。

さて、上記の大会を別添開催要項により実施することとなりました。本連盟では本大会を充実させ、更なる高校剣道の発展に寄与してまいりたいと存じます。

つきましては、貴校剣道部の参加について格段なる御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

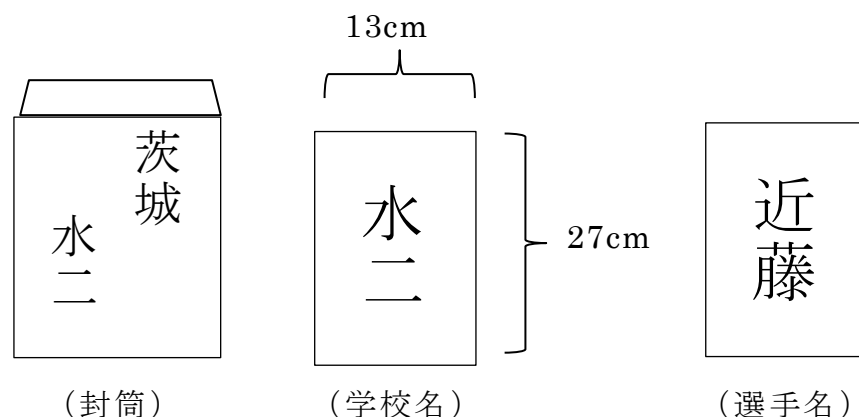
令和5年度茨城新聞社旗争奪第41回全国選抜高校剣道大会開催要項

- 1 名 称 茨城新聞社旗争奪第41回全国選抜高校剣道大会
- 2 主 催 茨城新聞社 一般財団法人茨城県剣道連盟
- 3 主 管 茨城県高体連剣道専門部
- 4 後 援 水戸市 水戸地区剣道連盟 常陽銀行 水戸信用金庫 水戸市教育委員会
水戸市スポーツ協会 水戸観光コンベンション協会
- 5 日 時 令和6年1月4日（木）～5日（金）
- 6 日 程

（女子の部） 令和6年1月4日（木） 10時 開場・受付 10時30分 審判・監督会議 11時 開会式（女子のみ参加） 11時30分 試合開始 18時 表彰式	（男子の部） 令和6年1月5日（金） 9時 開場・受付 9時30分 審判・監督会議 10時 開始式 10時15分 試合開始 18時 閉会式
--	--
- 7 会 場 アダストリアみとアリーナ
＜水戸市緑町2－3 TEL029－303－6335＞
- 8 参加制限 事前に案内の届いている学校に限る
- 9 参加資格 各都道府県高体連登録者で1・2年生とする。
全国高体連申し合わせ事項に準ずる。
3年生の参加は認めない。ただし、中等教育学校においては4・5年生とする。
- 10 受 付 女子の部・審判 令和6年1月4日（木） 10時
男子の部・審判 令和6年1月5日（金） 9時
- 11 試合規定 （公財）全日本剣道連盟の主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインによる。
（公財）全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。
（公財）全国高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- 12 試合方法
 - ・1チーム5名によるトーナメント戦（3名以上であれば出場可。4名チームは先鋒抜き、3名チームは先鋒・次鋒抜きとする。）
 - ・試合時間は4分引分けとする。
 - ・試合結果は、勝者数、得本数とし、同点同本数の場合は代表者戦により決定する。（代表者戦は、1本勝負。代表者は当該試合に出場した5人の中の任意の者とする。試合時間は4分、延長戦の試合時間は4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。）

- ・選手は試合中のシールド着用を必須とし、面マスクは個人の判断で着用することとする。
- ・試合毎のオーダーの変更は、大会登録者であれば自由とする。
- ・オーダー表については、短冊は各校であらかじめ、**縦 27cm 横 13cm の用紙**に学校名・各選手名を書き、県名・学校名を記入した封筒に入れて**大会当日に各試合場に提出してください**。また、試合毎にオーダー申請用紙（後日 HP にて別紙で掲載する）を各試合場の主任に提出して申告してください。

（例）



- 13 表 彰 男女とも1位～5位（ベスト8）まで表彰する。さらに優秀選手を表彰する。
- 14 申し込み **令和5年11月1日（水）必着**で後日 HP に掲載いたします方法でお申し込みください。電話での申し込み、締め切り以降の申し込みは受け付けません。

<お問い合わせ先>

茨城県立水戸第二高等学校 内

近藤 太志 宛

〒310-0062

茨城県水戸市大町 2-2-14 TEL 029-224-2543

- 15 参加費 **男女 各10,000円（パンフレット代金を含む）**

* 振込先

筑波銀行 本店営業部

店番 001 口座番号 1223433

茨城旗剣道大会 会計 近藤 太志（コンドウ タイシ）

（11月1日迄に振り込みをお願いいたします。）

※振込名は学校名（略称）でお願いいたします。

例 茨城県立土浦高等学校 → ツチウラコウコウ

私立水戸学院高等学校 → ミトカクイン

特に市立と県立、第一・第二、東西南北が学校名にある場合は注意してください。

16 そ の 他

- * 監督の先生は審判の服装を御用意ください。各校 1 名以上の審判協力をお願いいたします。(男子の部・女子の部は別の日に行いますので、両方参加する場合、両日の審判協力をお願い致します。)
- * 大会における怪我などは保険に加入し対応いたしますが、その後の処置は、各学校をお願いいたします。
- * 竹刀検量は行わないが、事前に竹刀点検は各校で行い、剣道試合規則・審判細則で定める基準を満たすものを使用すること。
- * 選手は前垂に黒または紺色の布地（白字以外は禁止）で学校名と姓を明記した名札を付けること。(名札のない選手は、出場できない。)
- * 紅白の目印は各校で準備し、幅 5 c m、長さ 7 0 c m以内とする。
- * 面紐は後ろに垂れる長さを 4 0 c m以内とする。
- * 組合せ・連絡事項等につきましては後日 HP に掲載いたしますので各自御確認ください。